

# 平井地区1号古墳(藤岡市)

ここは毛野国白石丘陵公園/前方左手に見える高まりが平井地区1号古墳/右手は皇子塚古墳



これが平井地区1号古墳/二段築成の円墳/6世紀後半の築造



標柱と説明板が立つ



県指定史跡

## 平井地区1号古墳

所在地 藤岡市三ツ木字東原二四九―九番地ほか  
所有者 藤岡市

本墳は直径二四<sup>メートル</sup>、高さ三・五<sup>メートル</sup>、一段に築かれた円墳で、幅広の基壇を有する。石室は北に開口する横穴式両袖型石室で、羨道、玄室からなり、大きさは六・八<sup>メートル</sup>である。壁面は凝灰岩の切り石積みで、随所に切り組みの手法を取り入れている。

出土遺物は墳丘上から家・大刀・鞆・帽子・鞆などの形象埴輪、須恵器、土師器などが、石室からは装飾大刀・直刀・挂甲・鉄鍬・馬具・耳環などが出土している。特に、装飾大刀の銀象嵌円頭大刀・単鳳環頭大刀は貴重なもので、群馬県指定重要文化財に指定されている。出土遺物などから六世紀後半に造られたと考えられる。

平成六年十二月十五日

群馬県教育委員会  
藤岡市教育委員会



平井地区1号古墳発掘調査時の墳丘



銀象嵌円頭大刀



単鳳環頭大刀

北側から見たところ/こちら側に横穴式両袖型石室が開口していたという



東側から見たところ



南側から見たところ



隣の皇子塚古墳の墳頂から見たところ



アップで見る



平井地区1号古墳の墳頂から北方向を見たところ/前方の墓地のところが宗永寺裏東塚古墳



その宗永寺裏東塚古墳のある場所から見た平井地区1号古墳(正面中央)



## 参考ホームページ

[http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/huzioka\\_hirai1/](http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/huzioka_hirai1/)

[http://www.city.fujioka.gunma.jp/kakuka/f\\_bunkazai/kenokuni4.html](http://www.city.fujioka.gunma.jp/kakuka/f_bunkazai/kenokuni4.html)

[http://www.city.fujioka.gunma.jp/kakuka/f\\_bunkazai/hirai1goukohun.html](http://www.city.fujioka.gunma.jp/kakuka/f_bunkazai/hirai1goukohun.html)

[http://www.city.fujioka.gunma.jp/kakuka/f\\_bunkazai/hirai1gousyutudohin.html](http://www.city.fujioka.gunma.jp/kakuka/f_bunkazai/hirai1gousyutudohin.html)

<http://kofunnomori.web.fc2.com/gunma/fujioka/hirai1.htm>

[http://tigerdream.no-blog.jp/special/2011/05/post\\_daa8.html](http://tigerdream.no-blog.jp/special/2011/05/post_daa8.html)

